

ポプラの森通信



第7号

2008.8.2

Aichi University Green Volunteers Society

沙漠サミットが恩格貝で開催

本年(2008年)5月17日から3日間、中国・包頭近くで緑化をすすめている恩格貝の地で沙漠サミットが開催された。これは日本沙漠緑化実践協会が、中国でオリンピックが開催される本年をメドに数年前から企画検討していたものである。とりわけ、元遠山正瑛会長が研究生を送った鳥取大学のある鳥取市が、恩格貝のあるオールドス市と提携を結びたいとする意向もあり、鳥取市や鳥取県のメンバーも多数参加をすることになった。準備は上々、そのままいけば、中国国内でもP.R.され、それが日本へも伝わってこの沙漠サミットが広く日中両国に知られるはずであった。

しかし、準備をすすめる最中、四川大地震が発生し、一同、計画が実行できるかどうか心配になった。そんな中、中国側の対応もあり、予定通り実施されることになり、日本側から160人、中国側から130人、計290人も多くのメンバーが集った。とくに地震直後にもかかわらず、中国側では環境教育に関する各省のメンバーが全国から集まり、サミットを支えてくれた。地震直後、中国政府側から100名以上の集会は禁止されたが、そこは中国側が「座談会」と名称を変え切り抜けた。

初日は折からすすめている「日中友好の森」への植樹と故遠山先生の慰霊祭が行なわれ、先生の出身地山梨からは御遺族や山梨隊も多数参加された。御遺族の住職による読経の中全員が順次線香を献げた。

そして2日目、朝から日中の参加者全員で松の植林を行い、あっという間に沙漠が緑に一変した様子に全員驚きの声をあげた。そ

日本沙漠緑化実践協会会長
愛知大学文学部教授
藤田 佳久



してそのあと、このサミットのために設けられた「日中友好の碑」の除幕式が行われ、日中両国の参加者の記念撮影がつづいた。

そしてその午後、近くの国際会議場で約3時間にわたり沙漠サミットが開かれ、中国のオールドス市や環境教育関係者を含む日中両国代表のあいさつや経過報告、鳥取大沙丘研の紹介されたあと、ご遺族からのエピソード紹介が会場に笑いと涙を誘った。そして最後に地元王明海氏の遠山先生との交流の経過とこの事業への期待と決意が述べられた。

期間中、メディアはすべて地震一色で、沙漠サミットはニュースとして流されなかったが、現地では中国関係者とも強い絆が出来、新たな沙漠緑化がスタートし、緑化活動が大きく前進したといえた。



愛知大学緑の協力隊

ポプラの森

愛知大学緑の協力隊
「ポプラの森」事務局

〒461-8641 名古屋市東区筒井2丁目10-31
TEL 052-937-8156 FAX 052-937-8157
URL <http://www.aichi-u.ac.jp/poplar/poplar.html>
e-mail: kouyu@aichi-u.ac.jp



ポプラの森 ニュース

「2008日中友好・クブチ沙漠植林サミット」が恩格貝にて開催されました!

2008年5月17～19日、中国内モンゴル自治区恩格貝にてクブチ沙漠植林サミットが開催されました。

今年は北京オリンピック開催年であり、遠山正瑛初代会長の生誕100年、内モンゴル自治区成立60周年慶祝も重なって、植林地であるクブチ沙漠恩格貝での開催となりました。

四川大地震直後のため、サミットの開催自体が危ぶまれましたが、日程・参加者の大幅な変更、また名称を「座談会」に変更して行われ、日本全国および中国から総勢約300人が参加し成功裏に終了しました。

なお、本会「ポプラの森」からは、馬場毅運営委員長、林徳太郎運営委員が参加しました。

また、日程・参加者の大幅な変更、また名称を「座談会」に変更して行われ、日本全国および中国から総勢約300人が参加し成功裏に終了しました。

主な参加者

日本側	鳥取市 深澤義彦副市長、鳥取市議会 上田孝春副議長、鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取商工会議所、日本倫理研究所、など総勢161名
中国側	政府関係 中国沙産業基金会・中国青少年科学技術輔導員協会 劉恕首席、オルドス市、袁慶中副市長、など総勢133名

スケジュール

5月17日午後 **遠山正瑛初代会長追悼式典** 於：遠山正瑛記念館
遠山初代会長を偲び、大正寺遠山正尊住職(正瑛初代会長の甥)による読経の後、参加者による焼香が行われました。

植林活動(日本側) 於：日中友好平和の森
ポプラ約600本を植林しました

5月18日午前 **記念植樹** 於：日中友好平和の森
樟子松約200本を植林しました

日中友好記念碑除幕式
於：日中友好平和の森
サミット開催の伴う記念碑
劉首席からは、「30分前は荒れた黄色の土地が、皆さんの協力(記念植樹)で緑の大地に変わった」と挨拶がありました。



記念植樹(右から二人目：遠山正憲氏(正瑛初代会長のご実弟))

5月18日午後 **2008日中友好・クブチ沙漠植林サミット(座談会)**
於：恩格貝度假村 国際会議場
挨拶-劉首席、袁副市長、深澤副市長、遠山正憲氏、藤田佳久会長、王明海氏
研究発表-倫理研究所、鳥取大学乾燥地研究センター

5月19日午後 **オルドス市主催「昼食・さよなら会」** 於：内モンゴル自治区綠色飯店
※14時28分～ 四川大地震被災者に対して、参加者全員で3分間の黙祷



サミット会場の様子



遠山初代会長への思いを語る王明海氏



サミット終了後の記念撮影



遠山正尊住職の挨拶(追悼式典にて)



集合写真(遠山正瑛記念館前)



記念碑の前にて記念撮影



集合写真(日中友好平和の森にて)



昼食・さよなら会の様子



「ポプラの森」活動紹介 (2008.6.10 豊橋北ロータリークラブ)

民間社会奉仕団体の豊橋北ロータリークラブより、「ポプラの森」植林活動についての講演依頼があり、過去3度隊長を務めた文学部の有蘭正一郎教授(今年度第5次隊長)が6月10日の例会にてゲストスピーチを行いました。

今年度は、特に「環境」に重点を置いて活動されており、現地の映像を見ながらの解説や植林作業の苦勞話を熱心に聞いて頂き、大変好評でした。



「ポプラの森」第5次隊を派遣します!

2008年度第5次ボランティア隊を次のように派遣します。
隊長は今回4度目となる文学部 有蘭正一郎教授が務めます。



派遣地

中国・内モンゴル自治区恩格貝クブチ沙漠

派遣期間

2008年8月21日(木)～8月28日(木)
7泊8日(中部国際空港発着)

募集人員

植林ボランティア隊40名(うち学生23名)



2007年度 事業報告

日程	内容	参加者等
2007/5/16	2007年度会計監査(車道校舎)	
2007/5/26	運営委員会開催(車道校舎)	
2007/6/1	「ポプラの森」通信第5号発行	
2007/7/21	第4次隊結団式(車道校舎)	32名出席
2007/8/1	沙漠講座(車道校舎・豊橋校舎)	11名出席
2007/8/7～ 2007/8/14	「ポプラの森」第4次隊派遣	参加者36名、植林数1,500本
2007/8/23	名城ライオンズクラブ例会で講演	林徳太郎 運営委員
2007/10/24	愛知県立鶴城丘高校で講演	原田沙希さん(現代中国学部3年) 勝股陽子さん(現代中国学部3年) 神原修平さん(経済学部4年)
2007/11/20	愛大不動産会で講演	樋口裕嗣 校友課長
2007/12/15	感想文集「ポプラの森」vol.4発行	
2007/12/22	「ポプラの森」交流会開催(車道校舎)	記念講演講師 高橋仁氏・間瀬弘樹氏(日本沙漠緑化実践協会) 参加者65名
2008/2/16	東海植林ボランティア交流会(岡崎市)	野末学 校友課員出席
2008/3/1	「ポプラの森」通信第6号発行	

2008年度 事業計画

日程	内容	参加者等
4/5	入学式にて第4次隊参加学生スピーチ	原田沙希さん(現代中国学部4年)
4/10	募集説明会(車道校舎・名古屋校舎)	豊橋校舎18名 名古屋校舎15名
4/15～16	第5次隊募集要項発送	会員、過去の参加者、関係団体等
5/13	2007年度会計監査	
5/16～20	2008日中友好・クブチ沙漠植林サミット	馬場毅 運営委員長、 林徳太郎 運営委員出席
5/24	運営委員会開催(豊橋校舎)	
6/10	豊橋北ロータリークラブ例会にてゲスト講演	文学部：有蘭正一郎教授
7/ 月上旬	「ポプラの森」通信第7号発行	
8/2	第5次隊結団式(車道校舎)	
8/4	沙漠講座(車道校舎)	
8/21～28	「ポプラの森」第5次隊派遣	
12/ 月上旬	感想文集「ポプラの森」vol.5発行	
12/ 月中旬	「ポプラの森」交流会開催(車道校舎)	
2009/2	東海植林ボランティア交流会	
3/ 月上旬	「ポプラの森」通信第8号発行	

2008年度 運営組織について

2008年度の運営組織は以下の通りです。

役職名	氏名	任期	備考
会長*	学長 佐藤 元彦		
副会長	同窓会長 安井 善宏		
副会長*	後援会長 大島 俊明		
副会長(運営委員長)	学内理事會 馬場 毅	2007.4.1~2009.3.31	現代中国学部長
運営委員	同窓會 藤本 茂	2007.4.1~2009.3.31	豊橋支部長
運営委員	同友會 浅井 英行	2007.4.1~2009.3.31	同友會常務理事
運営委員	後援會 池本 和実	2007.6.16~2009.3.31	東三河支部長

*新規就任

役職名	氏名	任期	備考
運営委員	法人会員 荘司 吉信	2007.4.1~2009.3.31	(株)エステム 環境・品質管理室 顧問
運営委員	個人会員 林 徳太郎	2007.4.1~2009.3.31	
運営委員	校友課長 樋口 裕嗣		
監事	同窓會 石川 光男	2007.4.1~2009.3.31	石川会計事務所
監事	同窓會 森下 清司	2007.4.1~2009.3.31	(株)トーエネック
幹事	校友課 小川 晃史		

2007年度決算・2008年度予算について

2008年5月24日 本学豊橋校舎にて運営委員会を開催し、2007年度決算並びに2008年度予算について審議し、以下の通り承認されました。

2007年度収支決算書 2007年4月1日から2008年3月31日まで

収入の部				
科目	予算額	決算額	差異	備考
1. 事業費	1,400,000	1,400,000	0	
(1) 大学からの事業費	700,000	700,000	0	
(2) 共催団体からの事業費	700,000	700,000	0	
愛知大学同窓會	200,000	200,000	0	
(財)愛知大学同友會	200,000	200,000	0	
愛知大学後援會	300,000	300,000	0	
2. 会費	240,000	361,500	▲121,500	
(1) 法人・団体等	60,000	25,000	35,000	
(2) 個人会員会費	180,000	336,500	▲156,500	
3. 寄付金	30,000	33,000	▲3,000	
4. 前年度繰越金	842,968	842,968	0	
5. その他	0	1,720	▲1,720	
合計	2,512,968	2,639,188	▲126,220	

支出の部				
科目	予算額	決算額	差異	備考
1. 事務費	350,000	105,000	245,000	
(1) 事務費	150,000	0	150,000	
(2) 印刷費	200,000	105,000	95,000	第4次隊募集要項、封筒作成
2. 会議費	150,000	74,547	75,453	
3. 事業費	1,762,000	1,299,405	462,595	
① 日本沙演緑化実践協會賛助會費	250,000	190,000	60,000	学生参加者14名×@10,000
1) 継続會費	50,000	50,000	0	
2) 緑の協力隊参加者協力金	200,000	140,000	60,000	
② 感想文集「ポプラの森」発行費	250,000	259,350	▲9,350	カラーページ増
③ ポプラの森通信発行費	250,000	154,983	95,017	第5号、第6号発行
④ 現地引率等費用	300,000	267,280	32,720	
⑤ 現地さよならパーティー補助費	48,000	54,000	▲6,000	参加者36名×@1,500
⑥ ボランティア隊員の旅行傷害保険料	64,000	60,200	3,800	参加者35名×@1,720
⑦ 會員交流會	450,000	261,092	188,908	講演會、交流パーティー等
⑧ 「ポプラの森」HP更新費	150,000	52,500	97,500	
4. 雑費	50,000	0	50,000	
5. 予備費	200,968	243,480	▲42,512	植林参加費用(後援會會長分)
小計	2,512,968	1,722,432	790,536	
6. 次年度繰越金	0	916,756		
合計	2,512,968	2,639,188	▲126,220	

2008年度収支予算書 2008年4月1日から2009年3月31日まで

収入の部				
科目	2008年度	2007年度	差異	備考
1. 事業費	1,900,000	1,400,000	500,000	
(1) 大学からの事業費	700,000	700,000	0	
(2) 共催団体からの事業費	1,200,000	700,000	500,000	
愛知大学同窓會	200,000	200,000	0	
(財)愛知大学同友會	400,000	200,000	200,000	2008年度より増額
愛知大学後援會	600,000	300,000	300,000	2008年度より増額
2. 会費	240,000	240,000	0	
(1) 法人・団体等	60,000	60,000	0	継続(5団体×@5,000) 新規(5団体×@7,000)
(2) 個人会員会費	180,000	180,000	0	継続(120名×@1,000) 新規(30名×@2,000)
3. 寄付金	30,000	30,000	0	
4. 前年度繰越金	916,756	842,968	73,788	
合計	3,086,756	2,512,968	573,788	

支出の部				
科目	2008年度	2007年度	差異	備考
1. 事務費	250,000	350,000	▲100,000	
(1) 事務費	100,000	150,000	▲50,000	郵便料金、写真費等
(2) 印刷費	150,000	200,000	▲50,000	パンフ、會費振込用紙、封筒、會員証
2. 会議費	100,000	150,000	▲50,000	
3. 事業費	2,626,000	1,762,000	864,000	
① 日本沙演緑化実践協會賛助會費	250,000	250,000	0	学生参加者20名×@10,000
1) 継続會費	50,000	50,000	0	
2) 緑の協力隊参加者協力金	200,000	200,000	0	
② 感想文集「ポプラの森」発行費	300,000	250,000	50,000	カラーページ増
③ ポプラの森通信発行費	250,000	250,000	0	第7号、第8号発行 一部カラー化
④ 現地引率等費用	300,000	300,000	0	1名分
⑤ 現地さよならパーティー補助費	60,000	48,000	12,000	参加者30名×@2,000
⑥ ボランティア隊員の旅行傷害保険料	66,000	64,000	2,000	参加者30名×@2,200
⑦ 會員交流會	350,000	450,000	▲100,000	講演會、交流パーティー等
⑧ 「ポプラの森」HP更新費	100,000	150,000	▲50,000	
⑨ 2008沙演緑化サミット参加費	200,000	0	200,000	【単年度事業】1名分
⑩ 植林ボランティア隊特別補助費	600,000	0	600,000	【単年度事業】参加者30名×@20,000
⑪ 東海植林ボランティア交流會開催費	150,000	0	150,000	【単年度事業】
4. 雑費	50,000	50,000	0	
小計	3,026,000	2,312,000	714,000	
5. 予備費	60,756	200,968	▲140,212	
合計	3,086,756	2,512,968	573,788	

データで見る ポプラの森

活動記録

愛知大学「緑の協力隊」活動記録

派遣隊	派遣期間	参加人数	植林数	備考
予備調査	1995年5月7日(日)~5月14日(日)			
第1次隊	1995年7月28日(金)~8月4日(金)	22名	1,600本	ポプラ
第2次隊	1995年9月8日(金)~9月15日(金)	22名	1,000本	ポプラ
第3次隊	1996年7月25日(木)~8月1日(木)	17名	882本	ポプラ
第4次隊	1996年9月5日(金)~9月12日(金)	15名	679本	ポプラ
第5次隊	1997年7月25日(金)~8月1日(金)	29名	750本	ポプラ
第6次隊	1998年8月23日(日)~8月30日(日)	31名	850本	ポプラ
第7次隊	1999年8月26日(木)~9月2日(木)	21名	134本	ポプラ+松+草方格270m
第8次隊	2000年8月24日(木)~8月31日(木)	28名	999本	ポプラ
第9次隊	2001年8月24日(金)~8月31日(金)	46名	488本	ポプラ
第10次隊	2002年8月11日(日)~8月19日(日)	48名	520本	ポプラ
合計		279名	7,902本	

愛知大学緑の協力隊「ポプラの森」活動記録

派遣隊	派遣期間	参加人数	植林数	備考
第1次隊	2004年8月11日(水)~8月18日(水)	32名	646本	
第2次隊	2005年8月23日(火)~8月30日(火)	26名	504本	
第3次隊	2006年7月31日(月)~8月7日(月)	43名	575本	北京ポプラ463本 新疆ポプラ112本
第4次隊	2007年8月7日(火)~8月14日(火)	36名	1,500本	
合計		137名	3,225本	
通算		416名	11,127本	

「ポプラの森」会員数(2008.8.1現在)

個人会員257名、法人会員10団体